



## 現状を受け止め前進する

日頃より、本校の教育活動にご支援、ご協力を頂きありがとうございます。

今年度の派遣教員2名が4月から日本国内待機で4か月の足止めを受けていましたが、8/7にバルセロナ日本人学校に赴任することができました。領事館をはじめ、学校運営委員会の皆様、そして保護者の皆様からひとかたならぬご尽力を頂いたことに、この場をお借りして御礼申し上げます。2学期からは、スペインと日本時間(7時間)の時差がなく教育活動ができることをうれしく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

私にとって日本人学校赴任は、2度目になります。とても良い国に赴任できたと感じています。スペイン人の人柄及び優しさ、自然の美しさ、建物・建造物の偉大さなどがその良さとしてあげられます。この場所で学校経営ができると思うと心が引き締まってきます。

私が最も好きなウォルトディズニーがこの世に残した言葉「現状維持では、後退するばかりである。」が私の座右の銘です。バルセロナ日本人学校の子どもたちがさらに輝けるよう努力していきますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

さて、1学期中は、オンライン授業を続けて参りましたが、いよいよ2学期からは、新型コロナウイルス感染症の予防をしながら、分散登校を実施していきます。当然ではありますが、日本人学校は、カタルーニャ州の教育局から出される指示に従いながら計画を実施していきます。

教職員は、夏休み中に子どもたちが登校したときの1日の流れを想定し、入念にシミュレーションをしました。どのように実施したら子どもたちがスムーズに理解し、感染症予防ができるのかについて検討を重ねました。新しい学校の生活様式に向けて、日々よりよくするために考えています。保護者の皆様は、1学期よりお子様の健康観察・検温にご協力いただきましたことに感謝いたします。2学期も1学期同様どうぞよろしくお願いいたします。しかし新型コロナウイルス感染症の罹患者は、未だ減ってはおりません。感染者状況の推移を見ながら、分散登校をオンライン授業に変更せざるを得ない状況になることもあります。その時はご理解いただきますようお願いいたします。

毎日、暑い日が続いています。ようやく学校が始まりましたが、まだ子どもたちの学校生活のリズムは本調子ではありません。新しい学校の生活様式、特に一日中、マスクを着用しての生活は、この暑さも相まって息苦しさだけでなく、熱中症の心配も注意しながら学校生活を送らなければなりません。子どもたちの健康状態にじゅうぶん気を付けて、進めてまいります。ご家庭でもお子様の健康観察、体調管理にこれまで同様、よろしくご配慮をお願いいたします。

(文責:校長 佐藤修司)

### 行事予定

9月 3日(木)	<幼小中学部>	内科検診
4日(金)	<幼小中学部>	内科検診
11日(金)	カタルーニャの日	
14日(月)	<中学部>	中学部模試
21日(月)	<幼小中学部>	歯科検診
22日(火)	<幼小中学部>	歯科検診
	<小学部34年>	社会科見学 ※予定
24日(木)	メルセの日	
25日(金)	プエンテ	

※スペイン村への遠足(幼小中)はCovid-19のため中止します。



### お知らせ

- (1)分散登校・登園になります。学校からのお知らせを御確認のうえ、登校・登園の際は、お子様に健康観察カードを必ず持たせてください。
- (2) COVID-19の状況により、予定が変わることがあります。今後も、学校よりメール等でお知らせをしますので御確認ください。